

<b>1 当課の主な業務は次のように定義されます。</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毛呂山町の歴史や民俗に関する資料を収集、整理、保存に関すること。また、収集、整理した資料の調査・研究に関すること</li> <li>・調査研究成果の展示業務に関すること</li> <li>・埋蔵文化財の調査や指定文化財の管理等、文化財保護の全般的な事務事業に関すること</li> </ul>		
<b>2 当課の業務は次の方々のために行われます。</b>		
資料の収集、整理・保存、調査・研究や展示業務、様々な講座は、郷土の歴史文化に関心を持ち、教養を深め、自らの学習に活用する人のために。文化財保護の業務は、指定文化財の所有者・管理者及び文化財に関心を持つ人のために。		
<b>3 当課の掲げる数値目標と、その根拠は次のとおりです。</b>		
目標名	住民との協働による文化財の保存と活用の推進	
指標名	文化財保護ボランティアの活動満足度	
数値目標	初期値（令和5年度）	80.0%
	現状値（令和7年度）	80.6%
	目標値（令和8年度）	87.0%
	最終目標値（令和11年度）	95.0%
設定根拠	第六次毛呂山町総合振興計画前期基本計画	
事業概要	住民と協働で進める文化財保護活動の活動満足度を向上させ、幅広い方が継続的に活動に関わっていただけるように事業を進めます。	
<b>4 目標達成に向けた取り組みにより、次の効果が期待されます。</b>		
住民が主体的に文化財の保存に関わることで、文化財は自分たちの財産であるという文化財保護意識の高揚をもたらし、郷土に対する愛着や誇りが生まれ、シビックプライドの醸成、定住促進が期待されます。		
<b>5 昨年度の取り組みの反省点は次のとおりでした。</b>		
文化財保護ボランティアに行った満足度アンケートの結果の中に、参加者自身が事業に貢献できなかった点を満足していない理由に挙げている例がありました。ボランティア活動は、個人の自発的な意思を尊重するものなので、参加者一人一人の活動に対する評価が十分ではなかったことが反省すべき点です。また、事業の目的や協力していただく内容、目標の明確な伝達が不十分であった点も、今後の事業運営において改善を図る必要があります。		
<b>6 当課は掲げた目標達成のために、次の取り組みを行います。</b>		
ボランティアの活動満足度の向上のため、活動の目的と達成点を参加者へ伝えることと、自信をもって事業に参加できるよう、研修内容の充実を図ります。また、職員は、文化財保護ボランティアの活動が、本町の文化財の保存、活用に大きく貢献していることを理解し、事業の実施に務めます。		